

ビジュアルコンテンツにおける「少女」性に関する研究会・成果報告書

朴 珍姫

(京都大学大学院文学研究科 博士後期課程)

日高 利泰

(京都大学文学部 科目等履修生)

マシマ・トジラカーン

(京都大学大学院文学研究科 博士後期課程)

森下 達

(京都大学大学院文学研究科 修士課程)

一宮 真佐子

(京都大学大学院文学研究科グローバルCOE 研究員)

2010年12月



京都大学グローバル COE

「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」

Global COE for Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科

Email: intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp URL: <http://www.gcoe-intimacy.jp/>

アブストラクト

本研究は、日本の少女マンガについての現在と過去（1960年代初頭）を比較し、また同時に東・東南アジア各国における日本少女マンガ受容の過程をあわせて概観することによって、しばしば日本に特殊なジャンルであると指摘される少女マンガというジャンルを歴史的に理解することを目的とするものである。具体的には、①現役作家への聞き取り、②石ノ森章太郎の少女マンガ作品の分析、③『少女サンデー』の分析、④韓国・タイにおける少女マンガの受容史、によって構成される。

キーワード：少女マンガ、歴史、国際比較

2009年度次世代研究「ビジュアルコンテンツにおける『少女』性に関する研究会」（研究代表：朴珍姫）による成果である。

【メンバー】（ ）内は2009年度プロジェクト時点

朴 珍 姫 （京都大学大学院文学研究科 博士後期課程）

日高 利泰 （京都大学文学部 4回生）

マシマ・トジラカーン （京都大学大学院文学研究科 修士課程）

森 下 達 （京都大学大学院文学研究科 修士課程）

一宮真佐子 （京都大学大学院文学研究科グローバルCOE 研究員）

金 素 媛 （立命館大学先端総合学術研究科 博士課程）